

特定科目の診療確保は

町長／医療体制充実に努力



木下敬子議員

木下 郡医師会病院は、個人病院以上に設備の充実を計り、救急時にも対応出来る体制が必要。小児科・産婦人科などの特定科目の設置は。

町長 年度内に、薩摩郡医師会、郡医師会病院と三者で懇談会を開催し、協議・意見交換を行います。過疎、少子高齢化のなかで医療の確保、充実をどう図っていくかは医療機関も同様の問題、課題があると考えますので、検討し地域医療体制の充実に努めます。

ふれあいサロンの取り組みについて

町長／住民の支援で全町域に

木下 元氣な高齢者と共に暮らすため、多岐にわたる活動できるふれあいサロンの取り組みについて町長の考えを伺いたい。

町長 住民の方々、特に公民会長の理解を得、現在34か所で運営されています。元氣で生活していただくことは、医療費の軽減にもなり、我が町が活力を持ち続ける大切な取り組みだと理解しております。地域のボランティアにもご協力いただきながら進めてまいります。

その他の質問
・ 幼稚園児の長期休暇時の学童保育について
・ 仮称「男性50人委員会」の組織づくりについて



薩摩郡医師会病院

庁舎建設委員会の設置を

町長／年度内に検討組織を設立



中尾正男議員

中尾 6月議会において、町長は建設委員会を設置し対応したいと答弁された。早急な対応と庁舎建設に対する考えを伺いたい。

町長 庁舎建設問題は町づくりを進めるうえで重要な課題であり慎重に対応しなければならぬ。振興計画や行財政計画との整合性をとりながら、17年度中に内部の検討組織を立ち上げ1年後を目途に庁舎建設に対する基本的な考え方の結論を出します。

町民体育祭の開催年は

町長／2年か3年に1回開催

中尾 体育祭は第2回目以降の実施年が決定していない。区や旧町の運動会との関係もあり体育祭の開催年を明確にされた。

町長 アンケート結果を検討し、4年に1回では期間が空きすぎ、中高生が在学中に出場できない。また、第1回大会の盛り上がりをもっと必要があることを総合的に判断して、2年若しくは3年に1回の開催が適当と考えています。



合併に伴い建設された本庁東別館